



呼吸不全に対する最後の手段

実習形式で学ぶ

人工呼吸治療

講師：杉浦洋明（横浜動物救急診療センター・VECCS横浜 院長）

塗木貴臣（TKVAどうぶつ医療センター 院長）

藤田宏志（日本小動物医療センター 麻酔科主任）

心原性肺水腫、肺炎、ARDSなどの重度呼吸不全や痙攣重責に対する人工的昏睡治療など、重症動物の救命に人工呼吸治療が必要になるケースは日々の診療で決して珍しいことではありません。しかし、単純に気管挿管し人工呼吸器を作動させればこゝとが進むわけではなく、人工呼吸治療の利点欠点、各呼吸モードやグラフィックの意味を理解しながらフェーズごとに適切な人工呼吸条件を選ぶことが求められます。

日夜人工呼吸治療と格闘する三名の講師がドレーゲル社の人工呼吸器を作動させながら、人工呼吸治療のコツとポイントを解説します。少人数講習ならではの密なセッションをお楽しみください。

2025年
1月25日(土)
13:00~17:00

場所 目黒駅 徒歩 4分

目黒東急ビル 4階
ドレーゲルジャパン株式会社 本社

受講費 2,000円

(日本獣医麻酔外科学会会員であることを受講条件とします)

実習内容

STEP1 オンライン事前学習

(獣医麻酔外科学会会員は誰でも視聴可能です)

人工呼吸治療を理解する上で必要な基礎的講義(録画配信)を2本、オンラインでご視聴いただけます。

- ◇人工呼吸治療の基礎知識(杉浦洋明)
- ◇これだけは知っておく 人工呼吸管理に必要な血液ガス(塗木貴臣)

STEP2 会場での講義と実習

(事前にお申込みいただいた12名の方のみが受講できます)※生体を用いた実習ではございません

- ◇ARDSの治療戦略(藤田宏志)
- ◇人工呼吸器を作動させながら呼吸モードやグラフィックを解説(講師3名)
- ◇臨床症例をシミュレートしながらチームで治療をプランニング(講師3名)

受講者定員

12名!

お早めにお申込みください!

お申込みは
こちら!

<https://www.jsvas.net/ezm/koushukai/form/43014>

